



「キャリア教育につなぐ」という意識をもってすべての教育活動を展開し、『自ら学ぶ力』と『自ら律(立)する力』を育成することを根底に据えながら、「確かな学力・豊かな心・健やかな体」の育成をめざす

◆ 授業を通して自ら進んで学ぶ力を培う。

- ・子どもが主体的に学ぶ授業
- ・問題解決的な学習
- ・指導力の向上
- ・社会や生活と学校での学びをつなげる授業内容の工夫・改善

◆ 家庭での自学自習の習慣をつける。

- ・日々の授業と連動した家庭学習
- ・課題を選択し学習計画を立てる

◆ 自他を大切にできる態度を育成する

- ・自尊感情（自己肯定感・自己有用感）の育成→自律(立)
- ・命（心とからだ）を守る

◆ 「公共の精神」に基づく態度を育成する。

- ・公共心・公德心・生命を尊重する心
- ・社会におけるルールや法の重要性→規範意識
- ・課題解決に向かう行動力の育成

◎ 全教職員で、一人一人の子どもが安心して過ごせる学級・学校づくりをする。

◎ 学校予算（予算管理システム・預り金システムの連動）を適正に執行し有効活用する。

◎ 「学校運営協議会」を核に、教育の課題を家庭・地域と共有し、地域ぐるみで子どもを育てる協働の取組を進める。

＜めざす教職員像＞

教育目標の実現をめざし、共通実践する教職員

- ・子どものために汗を流せる教職員
- ・子どもの成長を信じ期待し喜べる教職員
- ・子どものモデルとしての自覚をもって行動する教職員
- ・向上心をもち自己研鑽に励む教職員
- ・互いを尊敬し、互いに学び合うことができる教職員
- ・鋭い観察力と適切な指導のできる教職員
- ・日常的な報告・連絡・相談のできる教職員

＜めざす学校像＞

- ・子どもも教師も「生き生きと学ぶ」学校
- ・笑顔、「ありがとう」「できた」「わかった」があふれる学校
- ・教職員それぞれのよさが響き合う学校
- ・保護者・地域・関係機関と連携・協働する学校